

清水宮本睦会 だより



平成24年3月号 発行：清水宮本睦会広報部

節分祭

平成24年2月3日（金）午後4時より、清水稻荷神社において、節分祭（豆まき）が行われました。今年は、昨年より増して大勢の人が参加しました。鬼を追い出し、福が多く来るようにと、豆をまく人も受け取る人も、一所懸命に行っていました。



町の功労者、防災功労者へ感謝状贈呈

平成23年12月21日、区立文化会館大ホールにおいて、長年にわたり町の自治活動に活躍された方へ、「町の功労者」「防災功労者」として板橋区より感謝状と記念品が贈られました。

当町会からは、下記の4名の方が受賞されました。

防災	尾城康市 様
交通	浅野ムツ 様
常任理事	加賀美昌克 様
防災本部員	内田修 様

日頃よりのご活動に感謝申し上げます。また、本当におめでとうございます。これからも、地域のために頑張ってください。よろしくお願い申し上げます。

地震に備えよう！

地震が多発しています。もう一度、地震対策を考えましょう！

地震が発生したら「地震だ！火を消せ」だと思いませんか？実は最優先しなければならないのは「身の安全」です。火の始末は揺れがおさまってからです。

地震時の行動（グラツときたら身の安全）

- ・揺れがおさまるまで様子を見る。

直後の行動（落ち着いて火の元確認、初期消火）

- ・あわてた行動はけがのもと。
- ・窓や戸を開けて出口を確保。
- ・あわてて外に飛び出さない。落下物注意。
- ・門や塀には近づかない。

その後の行動

- ・正しい情報、確かな行動。
- ・確かめ合おう、我が家の安全、隣の安否。
- ・協力しあって救出・救護。
- ・避難の前に安全確認、電気ガス。



地震に備えて「自助」「共助」

「自らの生命は自らが守る」という「自助」の意識と、町ぐるみの「自分達の町は自分達で守る」という「共助」の意識を共有し、地域が一体となった協力体制づくりをすすめ、いざという時に備えましょう！

オレオレ詐欺が急増しています！

最近、振り込め詐欺が多発しています。「その電話大丈夫ですか？」もう一度、落ち着いて確認しましょう。

・「電話番号が変わった」は詐欺です。

息子などのふりをする犯人は、あらかじめウソの電話番号を伝えて、本物の息子などと連絡をとらせないようにします。

・「カードを預かる」は詐欺です。

警察官などのふりをする犯人は、事前に電話した上で自宅まで訪ねてきて、キャッシュカードをだましとろうとします。

・「必ずもうかる」は詐欺です。

社債・未公開株・外国通貨など、電話やDMによる「おいしい話」は絶対にありません。

・電話の声だけでは、見抜けません。

「親子なら声を聞き間違えない」というのは思い込みです。「合い言葉」などの約束事を事前に決めておきましょう。